

川口市PR映画制作事業

—No.4 川口市—

【事業の目的】

本市のPRを主体とし、映画制作や上映を通じ、より多くの人々の本市に対する興味や関心を引き起こすことで、誘客を促し地域の活性化を図るとともに、市民の地元への愛着心醸成を図り、より魅力ある地域づくりを目的としています。

【事業の内容】

川口市を舞台とした映画を制作し、ロケ地には市内各所を使用しています。また、ロケ地やエキストラも一般公募で募集し、多くの市民が撮影に参加し、出演しました。

市内で開催される国際映画祭や一般の劇場で上映します。

【事業年度】

平成30年度

【予算額(千円)】

35,000千円

【財源】

ふるさと創造資金(県)、一般財源(市)

【事業実施に至った背景・経緯】

今年は、本市で毎年開催されているSKIPシティ国際Dシネマ映画祭が15周年を迎えるとともに、本市が4月1日から中核市に移行した節目の年です。

これを記念し、また、映画祭並びに“中核市川口市”がより広く市内外の方々に認識され、更なる発展を目指すために、本市を舞台とした映画を制作しPRをすることとしました。

【事業のPRポイント】

市民が映画制作に自ら参加し携わることで、川口市を身近なものに感じ、興味や関心を持ってもらえるように、監督、作品脚本、ロケ地やエキストラを広く一般公募としました。川口色満載の映画により、市民の市への愛着心や、地域の一体感を育み、未来にわたり市民の積極的なまちづくりへの参画を促します。

また、国際映画祭で本市が舞台の作品を上映することで、国内だけでなく、国外から訪れた方々へのPR、知名度アップにも効果的です。

本市で実施する様々なイベントの機会をとらえ、本映画をプロモーションすることで、作品の周知はもとより、市民をはじめとするより多くの方々に本映画に対する興味や関心を引き起こさせ、一般公開に向けた機運を高めます。

【事業実績・成果・今後の展開】

＜現在の展開状況＞

映画制作に係るロケ地候補やエキストラの募集を、市広報、公開HPや新聞記事等で広く周知するとともに、より多くの方々の参加を呼びかけました。

映画の撮影においては、川口市民を中心とするエキストラ約300名が出演し、話題になりました。

＜今後の展開＞

7月13日（金）から22日（日）に開催されるSKIPシティ国際Dシネマ映画祭で、オープニング作品として上映します。

10月に開催する川口市市産品フェア2018で特別上映し、一般公開に向けた効果的なプロモーションを狙います。

一般公開は年度内に、市内・埼玉県・関東近隣都市などを公開地として検討しています。

【参考資料】

映画『君がまた走り出すとき』川口先行公開の広報資料

〔 連絡先 〕

産業労働政策課産業創出係 048(258)1619 (内線2447)

情報解禁日時：2018年7月20日（金）15:00 時間厳守

SKIPシティ国際Dシネマ映画祭 15周年記念作品 映画『君がまた走り出すとき』川口先行公開決定！ 2019年2月8日（金）よりMOVIX川口にて公開

平素より大変お世話になっております。

川口市が埼玉県と共催するSKIPシティ国際Dシネマ映画祭の15周年記念作品として製作した映画『君がまた走り出すとき』。7月13日（金）から開催されている「SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2018」でSKIPシティ映像ホールでのオープニング上映及び市内にある劇場「MOVIX川口」でサテライト上映にて多くの市民の皆さんにご参加いただきまして全3回の上映回全て満員御礼となりました。今回、映画祭でご鑑賞いただきました皆様、満員で入場いただけなかった皆様のご要望にお応えいたしまして、本作の舞台である川口市での先行公開が下記のとおり決定いたしました。是非、この機会に本作のご紹介をお願いいたします。

■川口先行公開日：2019年2月8日（金）～

■公開劇場：MOVIX川口（埼玉県川口市並木元町1-79 アリオ川口3F）



作品紹介 Introduction

SKIPシティ国際Dシネマ映画祭15周年記念として川口市を舞台に製作し、SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2018オープニング作品として上映。製作にあたり、広く企画を公募し、50に及ぶ応募企画の中から、人生に行き詰った人たちが、逃げ続けている人たちが、日本人男性で初めて世界の6大マラソンを走破した実在の人物・古市武さん（川口市在住）の姿を見てマラソンを始めることで、人生と向き合う人々のヒューマンドラマを応募した中泉裕矢がメガホンを取る。本作の主演には昨年、『心が叫びたがってるんだ。』、『ナミヤ雑貨店の奇蹟』など立て続けに話題映画に出演し、今年もドラマ「ミッドナイト・ジャーナル 消えた誘拐犯を追え!七年目の真実」に出演。今後、更なる飛躍が期待される若手俳優・寛一郎に決定。ヒロインには10代から

CM、モデルとして活躍しながら、映画、ドラマなど数多くの作品に参加して女優として活躍する山下リオが出演。さらに長年、映画、ドラマに出演し、2016年には『ゆずの葉ゆれて』にて第1回ソチ国際映画祭で主演女優賞を受賞した実力派女優・松原智恵子も参加。他にも浅田美代子、長谷川初範、菜葉菜、辻本祐樹など実力派が脇を固める。

さらに地元川口市が製作し、市内各所で撮影、エキストラ募集にも300名以上の方から応募があり、撮影に参加する地域参加型映画として展開。

ストーリー紹介 Story

もう逃げない、この人生<レース>

川口に住むある市民ランナーの実話が導く再生ストーリー

訳あって、犯罪に手を染めてしまった翔太。警察に追われ逃げ込んだ民家で、老婦人・多笑から「お帰りなさい」と家に招かれ、成り行きでそこに住むことに。多笑の孫・佳織が訪ねてきた日の晩、ラジオからある市民ランナーの話題が聞こえ、翔太は佳織からマラソン大会参加をけしかけられる。



作品情報 Information

出演：寛一郎 山下リオ / 菜葉菜 辻本祐樹 綱島恵里香 安居剣一郎・長谷川初範 浅田美代子 / 松原智恵子

脚本：岡芳郎 監督：中泉裕矢

製作：川口市 特別協力：埼玉県 / SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ 配給：キャンター

【問合せ先】経済部産業労働政策課 担当：上野・池沢・竜田 TEL：048-258-1619 内線2446・2447

2019年2月8日（金）よりMOVIX川口にて川口先行公開決定！

公式サイト：kimimata.com / ツイッター (@kimimata_m)